

## 説明会当日にいただいたご質問・ご意見へのご回答

### 《新しい複合施設に関すること》

Q 特に今はコロナ禍で、窓を開けての活動が増えているわけですが、学校と一般施設それぞれの活動音がそれぞれの活動に支障を与えないようにしてほしいです。

A 名古屋市では今年度整備計画を策定し、その中では具体的な施設配置（どの部屋をどこに配置するのか等）を検討していきます。それぞれの施設の活動が充実したものになるよう、防音の観点も踏まえ検討していきたいと考えております。

Q 今回の複合化整備に関して参考になっている他都市の事例はありますか。

A 昨年度の橘小学校等複合化整備構想策定に向けた、学校関係者、学区関係者、複合化する施設関係者の皆さんに参加いただいたワークショップでは、愛知県高浜市にある市立高浜小学校を視察いただきました。名古屋市として参考に調査したり、視察したりした学校のうち、主なものは次のとおりです。

学校名	特徴
愛知県 高浜市立高浜小学校	小学校、公民館、児童センターの複合施設
愛知県 豊田市立浄水中学校	中学校、地域交流館の複合施設
愛知県 豊田市立寺部小学校	小学校、子ども園の複合施設
愛知県 名古屋市立笹島小中学校	半地下型体育館とその上部に人工地盤の運動場を整備
福岡県 福岡市立舞鶴小中学校	半地下型体育館とその上部に人工地盤の運動場を整備 小中学校と公民館の複合施設

Q 複合化された後の学校の運動場は施設の2階部分となり、児童の昇降口も2階になるようですが、児童の移動はどのようになるのでしょうか。

A 昇降口のある2階までは、学校専用の階段を使って移動していただくことを考えております。移動に車いすが必要な児童などは、学校内のエレベータを利用していただくことを考えております。

### 《新しい複合施設、仮設校舎両方に関すること》

Q 仮設校舎の期間中や、その後の新しい複合施設では十分な教室数は確保されますか。新しい施設ができると、その学校に通わせたいという保護者の方も増えると思います。

A 教育委員会では現状の幼児数や児童数をもとに、学区の人口動態の特性を踏まえ将来的な児童数の推移の予測をしております。新しい学校ができることで、その学校に通わせたいという方が転入してくることも考えられますので、そういった点を踏まえ、普通教室が十分に確保できるようにしていきたいと考えております。

Q 民間プールの活用を検討されているとのことですが、近くにあるのは中スポーツセンターぐらいしか思い当たらないのですが、どのようなイメージでしょうか。

A 名古屋市では老朽化や校舎の増築スペースの確保等の理由により、自校プールを廃止し、民間プール事業者に水泳指導を委託している学校が5校ございます。中スポーツセンターは市営のプールになりまして、この事業では純粋な民間のスイミングスクールなどに委託をしております。スイミングスクールが定休日などの際に、一般の利用者と交錯しないような時にバスで移動し、民間プールのインストラクターに補助いただきながら授業を行っております。現在橘小学校の近隣の学校では平和小学校、正木小学校でこの事業を実施しており、橘小学校についても同様に実施可能であると考えております。

Q 平和小学校運動場への仮設校舎運営期間中、プールは共有させてもらえるのでしょうか。

A 平和小学校では現在民間プールを活用した水泳指導を実施しております。仮設校舎の運用が始まる令和8年度時点では、平和小学校のプールは廃止されている予定ですので、橘小学校についても民間プールの活用を検討しております。

### 《仮設校舎に関すること》

Q 仮設校舎が平和小学校の運動場に設置された場合、十分な面積が確保されることになるのでしょうか。

A 仮設校舎を設置した場合の平和小学校の運動場は約 4,600 m<sup>2</sup>確保できる見込みです。現状の橘小学校の運動場の面積はサブグラウンドの面積を除くと約 2,800 m<sup>2</sup>となります。橘小学校と平和小学校それぞれの児童数を踏まえ、教育活動に支障はないと考えております。加えて、葉場公園のグラウンド部分（約 1,800 m<sup>2</sup>）についても学校活動時間中は占有して利用できるように関係部署と調整しております。関係両校が運動場をどのように運用していくかについては、今後検討を進めて参ります。

Q 葉場公園のグラウンドを活用するとのことですが、子どもたちが使う間のセキュリティ管理はどのように行うのでしょうか。

A 葉場公園のグラウンドはフェンスに囲まれたものになっております。一部開放された自由に入出入りできる部分がありますので、セキュリティ確保のため、その部分もカバーできるような整備を実施したいと考えております。学校活動時間中の朝から夕刻までの間は学校の関係者だけしか入れないように、占有した運用ができるよう平和学区の関係者や市の関係部署と調整を進めております。

Q 平和学区に仮設校舎の設置計画を説明されたとのことですが、ポジティブな意見、声は出てるのでしょうか。自分が逆の立場で、平和学区の住民であればあまりポジティブには考えられないので不思議に思いました。

A これまで教育委員会では、平和学区の地域の役員の方、PTAの役員の方にご説明をさせていただき、地域の自治会長さんや地域活動団体の代表者の方が集まれる平和学区公民協議会の場でもご説明をさせていただきました。また、平和小学校の保護者の皆さまには、学校を通じて全世帯に資料を配付し、周知に努めてきました。平和学区からいただいている声といたしましては、仮設校舎の設置すること自体へのネガティブな意見はいただいております。仮設校舎設置を前提に、学校運営や校舎の設置方法に関する事など、こういったところを注意してほしいというようにお声をいただいております。また、平和学区の方の声を借りますと、せっかくの機会でも子どもが増えることになるので、楽しく遊んで良い思い出にしてほしいという声もいただいております。

Q 平和学区の未就学児の保護者さんに説明される予定はありますか。

A 本日の説明会のように、平和学区の未就学児の保護者の方にもしっかりと情報提供を行っていきたいと考えております。情報提供の実施方法や時期などについては、平和学区の関係者の方と相談し、必要な情報を発信するとともに、ご意見などをお聞きしてまいりたいと考えております。